

平成25年度行政評価(平成24年度事業)結果の次年度事業への反映状況について(C、D、E及び外部評価実施事業)

C評価<他事業との統合> 計7件

D評価<運営主体の見直し> 計13件

E評価<事業の廃止検討> 計5件

外部評価 計4件

課名	事務事業名		改善内容	行政評価結果の反映状況	H26予算 (千円)	対前年度 比(千円)	H25予算 (千円)	対前年度 比(千円)	H24決算 (千円)	
	事務事業名	評価								
市民協働課	市民・市役所知りあい塾	D	平成25年度より事業廃止	H25事業廃止	0	0	0	0	0	
	男女共同参画PR事業	C	市民向け啓発・PR事業として、地域団体や事業者向けに出前講座を行うなど、市民協働の視点を取り入れて事業を行い、参加者の地域・社会参画へのきっかけとなる内容へ改善する。	H26市民向け啓発・PR事業と統合	236	△ 158	394	386	8	
	長久手市コミュニティ活動事業費補助金	B 外部 評価	住民の声が広く事業に反映されること、次年度への課題を抽出できるよう事業報告会を開催することなど交付要綱を改正する。	H26事業報告会の開催	7,949	900	7,049	50	6,999	
長寿課	長生学園事業	D	平成25年度より、実行委員会方式で実施。平成26年度も同様に運営していくため、実行委員会謝礼を当初から計上している。	H25運営主体:実行委員会	1,316	118	1,198	△ 330	1,528	
	敬老の日大会事業	D	平成25年度より、催事を文化の家自主事業として実施し、式典を廃止した。平成26年度は、運営を地域で行うための補助金を当初より計上している。	H25運営主体:文化の家自主事業	2,958	△ 175	3,133	495	2,638	
	高齢者文化施設優待事業	C	平成26年度に向けて、あったかあどとの統合を検討中。平成26年度統合予定。	H26あったかあど事業に統合	527	78	449	△ 78	527	
	高齢者福祉浴・歩行浴優待事業	C	あったかあどとの統合を図ったため、平成25年度より廃止。	H25あったかあど事業に統合	0	△ 66	66	49	17	
	あったかあど事業	C	平成22年度に5年間有効の新あったかあどを発行開始したため、発行数については減額する。(内訳:利用助成金+カード購入費)	H25高齢者福祉浴・歩行浴優待事業を統合	2,902	△ 854	3,756	1,126	2,630	
	温泉宅配事業	E	平成25年度は廃止する予定だったが、急遽平成24年度末の利用者にのみ継続へ変更。現在4人が利用しており、4人の利用が終了し次第廃止。	H25事業廃止見送り ※現在の利用者(4人)の利用がなくなり次第、事業廃止	151	151	0	△ 129	129	
	介護予防事業	D	平成24年度までは市が実施主体となっていたが、25年度からは地域包括支援センターを有する社会福祉法人へ委託し、より内容を充実し、対象者の把握に努め、参加人数の増加を図っている。	H25運営主体:社会福祉法人へ委託	18,699	2,621	16,078	4,157	11,921	
	貸室(工房1)	D	平成25年度より貸館業務を社会福祉協議会へ委託した。	H25運営主体:社会福祉協議会へ委託	0	0	0	0	0	
	貸室(工房2)	D	平成25年度より貸館業務を社会福祉協議会へ委託した。	H25運営主体:社会福祉協議会へ委託	0	0	0	0	0	
	貸室(和室)	E	H25.4.1から障がい者支援センターの相談ブースに改修した。	H25事業廃止	0	0	0	0	0	
	貸室(ITルーム)	D	平成25年度より貸館業務を社会福祉協議会へ委託した。	H25運営主体:社会福祉協議会へ委託	0	0	0	0	0	
	会議室	D	平成25年度より貸館業務を社会福祉協議会へ委託した。	H25運営主体:社会福祉協議会へ委託	0	0	0	0	0	
	集会室	D	平成25年度より貸館業務を社会福祉協議会へ委託した。	H25運営主体:社会福祉協議会へ委託	0	0	0	0	0	
	機能回復訓練室	D	平成25年度より貸館業務を社会福祉協議会へ委託した。	H25運営主体:社会福祉協議会へ委託	0	0	0	0	0	
	歩行浴室	D	平成25年度より貸館業務を社会福祉協議会へ委託した。	H25運営主体:社会福祉協議会へ委託	0	0	0	0	0	
	福祉浴室	D	平成25年度より貸館業務を社会福祉協議会へ委託した。	H25運営主体:社会福祉協議会へ委託	0	0	0	0	0	
	高齢者生涯学習事業	E	平成25年度より、社会福祉協議会へ移管。	H25運営主体:社会福祉協議会へ移管	0	0	0	△ 1,440	1,440	
	デイサービス事業	B 外部 評価	平成26年度の高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定に併せて改善を検討する。	H26改善の検討	1,000	125	875	△ 422	1,297	
	子育て支援課	ファミリーサポートセンター事業	A 外部 評価	利用者の満足度を測るための調査を実施する。	H26満足度調査の実施	3,788	△ 109	3,897	190	3,707
	産業緑地課	米粉de料理(お菓子)教室	E	米粉の認知度向上に、一定の効果が得られたと考え、平成25年度より事業を廃止。	H25事業廃止	0	0	0	△ 80	80
スマイル米粉フェアの開催		C	民間業者等による米粉の普及啓発を推進する。	H25事業廃止	0	0	0	0	0	
農業展における米粉PRブース出展		C	民間業者等による米粉の普及啓発を推進する。	H25事業廃止	0	0	0	0	0	
ほ場における実証展示		E	市内有機農家が増加し、一定の効果が得られたことから、平成26年度より事業を廃止。 ※事業費は、「有機野菜の収穫体験」事業に含む。	H26事業廃止	0	△ 402	402	302	100	
有機野菜の収穫体験		C	農楽校事業の一環として実施。	H26農楽校事業に統合						

平成25年度行政評価(平成24年度事業)結果の次年度事業への反映状況について(C、D、E及び外部評価実施事業)

C評価<他事業との統合> 計7件

D評価<運営主体の見直し> 計13件

E評価<事業の廃止検討> 計5件

外部評価 計4件

課名	事務事業名		改善内容	行政評価結果の反映状況	H26予算 (千円)	対前年度 比(千円)	H25予算 (千円)	対前年度 比(千円)	H24決算 (千円)
		評価							
給食センター	給食調理事業	A 外部 評価	HACCP(注)対応による消耗品費等の積算額及び臨時職員(調理員)賃金積算額の増額、食器等検査実施回数増により衛生面及び労働安全に配慮した事業を行う。 ※H26予算要求から行政評価の事務事業の科目内訳を検討し変更したことにより、H26予算額が増額し、対前年度比も増額となった。	H26事業改善(HACCP対応)	87,918	24,026	63,892	△ 1,872	65,764
生涯学習課	長久手古戦場桜まつり	D	古戦場桜まつり事業費として、実行委員会への補助金の他、損害保険料、クリーニング手数料、資料室夜間管理委託料を計上したため予算増額	H25運営主体:実行委員会	2,569	69	2,500	△ 220	2,720
C評価<他事業との統合> 計7件				合計	3,665	△ 1,402	5,067	1,785	3,282
D評価<運営主体の見直し> 計13件				合計	25,542	2,633	22,909	4,102	18,807
E評価<事業の廃止検討> 計5件				合計	151	△ 251	402	△ 1,347	1,749
外部評価 計4件				合計	100,655	24,942	75,713	△ 2,054	77,767

(注)HACCP…食品衛生管理システムの一つ。食品の原材料生産から加工、流通、販売、消費に至るまでのすべての過程について、工程ごとにHA(危害分析)を行い、危害を防止するCCP(重要管理点)を定め、CCPのCL(Critical Limit:管理基準)を一定頻度で継続監視することにより、危害の発生を未然に防ぐもの。